

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	南九州市茶業振興会
役職	
氏名	窪 拓摩
着任日	令和3年2月1日

活動月	令和5年7月(着任2年6ヶ月)
主な活動	1. 知覧茶Ambassador online school 2023の募集開始！ 2. ゴッソイ祭り開催に向けた取組

1. 知覧茶Ambassador online school 2023の募集開始！



写真: SNSを活用した募集の案内POP

本年度で三回目を迎える「知覧茶Ambassador online school」の全国への募集が開始されました。すでに、全国各地に知覧茶をPR発信していただくアンバサダーが数十名いらっしゃり、今回の新規受講者を含めると、知覧茶アンバサダーが100名を超える予定となっており、非常に頼もしい限りです。

地域おこし協力隊活動報告書

この企画の始まりは、従来開催していた地元の方々向けの「知覧茶アドバイザー」から、知覧茶という存在すら知らないエリアの方々に、パンデミック真っ只中でも何か伝えられる動きができるのではないか、という考えのもと、企画実行したのが2021年でした。

企画段階から、特に若い方々に対し、興味を持っていただくような効果的なアプローチや仕組みはなんだろうと日々試行錯誤しながら、気づけば今年で三回目を迎えることができました。

大変ありがたいことに、毎年応募想定人数を大幅に超える希望をいただいております、誠に残念ながら運営サイドのキャパの問題や現実的なコスト面で、泣く泣くご期待に添えないご連絡をすることが心残りとなっております。

初回から、講座会ごとの大きなテーマ変更もないところなので、新たなテーマや体験時間の提案を行ったり、すでにアンバサダー資格を取得されている方々むけの「STEP2(応用クラス)」の開催を検討するなど、前向きな展開が求められていると強く感じています。

2. ゴッソイ祭り 開催に向けた取組



写真:えい ゴッソイ祭り会議の様子

先月に引き続き、当月も11月開催にむけ企画のアイデアだしや体制を検討するミーティングを活発に実施しております。

こちらが例月の報告と同内容になってしまいますが、従来のゴッソイ祭りを残しつつも、新たなメンバーを中心に作り上げる祭りのあり方などについて、毎回熱いやりとりがなされており、ただやられているだけの当てつけメンバーではなく、イベント成功するために能動的にアクションをうつ方々が集まってきてよかったなと現段階でも感じています。

現在私が担当しているのが飲食ブースであり、地元食材を用いて南九州市内の飲食店が独自メニューを提供するなどの面白い企画案が実施に向け進んでいるところです。

以上簡単ではございますが、当月の報告といたします。